

天竜区の水（春野）

# 新宮池



## 山頂に湧く神秘的池

天竜区春野町<sup>いずみだいら</sup>和泉平地区。比較的平坦な場所が多く、日当たりが良い。家の周りには家庭菜園、縁側でひと休み。ゆったりとした時間が流れるのどかな集落だ。

そんな和泉平地区の山頂付近、標高およそ500メートルの場所に満々と水をたたえる<sup>しんぐういけ</sup>新宮池がある。

1周およそ500メートル。この池は和泉平地区の人々にとって大切な水源地である。人々と密接に関わってきたこの池は、古くから竜や大蛇の伝説や諏訪湖とつながっているなどの伝説が残されている。春には新緑と桜のコントラストが美しく、夏には生き物たちが生き生きと飛び交う。秋には紅葉と共にトンボなどが水面を彩り、冬には雪化粧。水面は半分ほど凍り自然の厳しさを伝えるが、その美しさは際立つ。四季折々まったく違う姿を見せるこの池は、年間を通じて来訪者が多い。

周辺は東海自然歩道として整備され、トイレやベンチ案内板などがあり、週末になると家族連れなどがウォーキングや散策などをする姿が見られる。

毎年7月下旬には、祭典が盛大に行われる。池には舟屋台が浮かべられ水面を練り渡る。夜になると打ち上げ花火や水上花火が行われ水面を彩る。山間地の、しかも山頂に位置する場所で舟屋

台を浮かべ行われる祭典の珍しさに、地元以外からも多くの観光客が訪れる。

